

人口羽毛の開発と生産体制の ビジネスコーチング

課題

持ち味の技術力で 人工羽毛を開発

山甚撚糸株式会社は、衣料品や産業用資材を中心とした化学繊維糸加工（撚糸）を行っており、とくに高度な技術・ノウハウを活かした高機能かつ多機能な化学繊維糸の企画・開発・加工に注力している。おもな取引先は三菱レーヨン、東レなどの大手原糸メーカーで、用途はファッション・スポーツ関連の衣料品が85%に上がっている。

同社の強みは、繊維業界のなかで川上に位置し、そのため、旧態依然とした下請けのビジネスモデルの企業が地域にあっても「機能性素材の複合技術による多機能化」をテーマに、独自の技術開発を積み重ねてきたことである。その結果、より最終消費者に近い大手原糸メーカーと協力しながらの技術開発が実現している。

また近年は、衣料品向けの加工が減少傾向にあり、その一方、まったく新たな布団などに用いる人工羽毛に対する開発依頼があり、そうしたニーズへの対応が課題になった。さらに技術開発に成功した後は、量産体制の構築、人材育成が新たなテーマとして浮上した。



人工羽毛生産のための特注設備

加え、海外の一流ブランドから、ダウンジャケット向けの受注があり、現在では同社売り上げの約2割を占める成長分野となっている。

また、商工会が支援したものづくり補助金では、確固とした量産体制を確立することができた。

生産現場では、若手リーダーを育成する支援を行ったが、今後は人材不足が予想されるため、商工会の支援のもとでIoT導入計画を進めている。

支援

技術開発に並行して 現場リーダーも育成

同社の課題となっていた人工羽毛の開発に対し、福井東商工会では、第一段階の支援として技術開発、さらに量産化のための計画を策定。また、同時並行で次世代技術製品開発支援補助金の申請書の作成支援を行った。そうした支援のなかには専門家派遣制度による技術開発面での支援も含まれている。その結果、平成24年に補助金の採択を受けた。

さらに第二段階の支援として、商工会ではものづくり補助金と、福井県の中小企業人材育成力強化事業の活用を提案し、申請書の作成支援を実施する。そして、それぞれ平成25年、26年に採択を受け、同社では、生産設備の増強し、企業力を高めていく。

また、人材育成については、人材育成カリキュラムの作成を支援し、現場社員全員を対象とした「5Sムダとり」関連の研修会を、現場リーダーとリーダー候補を対象にした「ビジネスコーチング」関連の研修会を実施した。

こうした支援の結果、人工羽毛は当初の用途だった布団に

支援の経過

期間	支援内容
H24年	次世代技術製品開発支援補助金の申請支援
H25年	ものづくり補助金の申請支援
H26年	中小企業人材育成力強化事業の申請支援

会社概要

会社名：山甚撚糸株式会社
 所在地：福井県福井市薬師町23-22
 電話番号：0776-90-3006
 URL：http://www.yamajin-tw.jp
 代表者名：山田雅浩
 創業年：昭和53年
 年間売上高：4億3822万円（平成30年2月）
 従業員数：28名
 商工会名・担当者名：福井東商工会・加藤剛